

事業者名	富山県								
機器名	X線回折測定装置								
写真									
特徴・用途	<p>本装置は、粉末、薄膜、バルクなどの各種試料にX線を照射し、その回折パターンを解析することにより、結晶構造解析、配向性、結晶方位等の測定を行うものである。製品や原材料の結晶構造の解析や化合物の同定などに用いられ、機械・電子部品の性能向上や品質管理に貢献できる。</p>								
設置場所	富山県産業技術研究開発センター 機械電子研究所								
利用状況	年月	稼働日数 (日)	依頼試験・ 依頼分析 (件)	技術指導 (件)	試験設備貸出・利用		受託研究・ 共同研究 (件)	その他 (件)	利用件数 計(件)
	平成30年3月	10	2	4	0	0	0	0	6
	平成30年4月	3	0	2	0	0	0	0	2
	平成30年5月	4	2	4	2	6	0	0	8
	平成30年6月	6	1	1	0	0	0	0	2
	平成30年7月	7	1	2	1	3	3	0	7
	平成30年8月	3	2	3	1	3	0	0	6
	平成30年9月	19	8	9	1	3	0	2	20
	平成30年10月	5	3	3	0	0	0	0	6
	平成30年11月	2	0	2	2	6	0	0	4
	平成30年12月	8	4	5	1	6	1	0	11
	平成31年1月	5	2	4	0	0	0	0	6
	平成31年2月	5	1	2	1	4	0	0	4
	平成31年3月	5	0	0	0	0	5	0	5
利用者等の声	<ul style="list-style-type: none"> ・装置の利便性が向上し、測定時間が短縮されたので効率的な評価が可能になった。 ・同じ時間かけても、より詳細な分析が可能になった。 ・アタッチメントが増えたのでいろいろな測定が可能になった。特に温度特性評価ができるようになったことが大きい。 ・測定条件の設定が容易になったので、様々な測定ができて研究解析の役に立っている。 								
補助事業概要 の広報資料	https://hojo.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/kikai/h29/pdf/29-029koho.pdf								